

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ヒカリノアトリエ巨勢

公表日 令和7年2月15日

利用児童数 令和6年12月31日現在 25名

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	5		1	・場所によっては十分なこともあるかと思いますが、利用数によっては少し狭い時もあるかなと感じます。 ・教室外での活動も多いので教室内で長時間過ごすことが少ないため十分だと思う。 ・人数によっては手狭な時があるかもしれません。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9		1	5	・もう少し先生達が多ければ安心感も増すと思います。少ない人数でもいつも優しく関わって頂き感謝しております。 ・基準は満たされている	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12		1	2		部屋数上、同じ場所で違う活動を行うことも多々ある状況です。今後は子供たちが分かりやすい室内環境整備に努めます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	1		1	・清潔さはとてもある。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	2		1	・子どものこの理解はしっかりとされている。	今後も外部研修に積極的に参加し、専門性を高めてまいります
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	1		1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14			1	・面談して、質問や要望に答えて頂いています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1		1	・色々なことに挑戦でき経験できるようにされている。 ・同じプログラムでも中身が違うので、まったく固定化されていないので子どもはいつも楽しみにしている ・事業所の外の活動も多くて、体育館やプールも企画されていて考えられていると思います。 ・おかし作りやアート活動など子供が興味ありそうなプログラムが組まれていると思います。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9		1	5	・特に機械はないように感じるが公園遊びなどでは他の人とのかわりも見られている（放課後遊びに来ている小学生など） ・公園と一緒に他児と遊ぶこともあるようです。	
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	9	2		4		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12	2		1	・デイロボでも様子を書いて頂き、LINEでも連絡することができ助かっています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13			2	・子どもとの面談内容で気になることなどしっかり情報共有されている	
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14			1			

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	5	5	・父母の会やきょうだい支援などはないがアート展など企画され、社会と交流はあるように考えられていると思います。 ・保護者同士の交流の機会があれば参加してみたい。	3月1日に保護者会と親カフェを開催する予定です 夕涼み会などのイベントは兄弟の皆様にも参加していただいています。今後も充実させていきます
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14		1		ご相談への対応については個別支援計画に記載しております
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14		1		子どもさんには毎月個別面談を、保護者様とはLINEや連絡帳でのやり取りなどで情報共有を密に行っております
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	1		個人情報に配慮しながらインスタグラムでの活動内容などの発信を行っております
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	2	4	・子ども達にも学びの時間がある	保護者会で周知いたします。また事業所内に各種マニュアルを常時提示しておりますので、ご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	5		火災訓練は年2回行っていますが、今後は予定表に記載いたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	2	5		外出する際に安全に行動することを視覚支援を用いて事前に話をしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1	2	・体調不良の時などしっかり連絡がある 事故、怪我は今のところない。	
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14		1	・学校には行きたくないがアトリエにはスムーズに行くことができる。 ・学校では勉強に取り組むことができないが、アトリエでは少しずつ自ら取り組む姿が見られていてありがたい。 ・何の不安もなくいろいろな事に挑戦しています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14		1	・夢に見るくらい楽しみにしています。 ・キャッチボールやサッカーなど、時間があまりない時でも頂いて本人たちは喜んで帰ってきます。	ありがとうございます。今後も楽しい活動を企画してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14		1	・一人一人に寄り添った声掛けなども行われており、他事業所では行われていない支援もありとても助かっている。子供が生き生きと過ごせていることが支援力の高さの違いかと思う。支援に対しても満足している。 ・大満足です。アトリエのおかげです。	ありがとうございます。一人一人に寄り添った支援に努めます。